

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農家、土地持ち非農家、地域住民が協力して行う地域の共同活動を支援し、水路や農道などの地域資源の適切な保全管理を推進します。

農業・農村は、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの多面的機能を有しており、私たちみんながその利益を享受しています。

こうした機能を支えてきた地域の共同活動は、農村地域の過疎化、高齢化、混住化などの進行により、困難になりつつあります。また、それに伴い、農用地、水路、農道などの地域資源の保全管理に必要な担い手農家の負担も増加しています。

このため、“世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策”により、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、豊かな恵みを育む農村を良好な姿で次世代に引き継いでいきます。

●事業の体系と仕組み

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策

※国事業名：多面的機能支払交付金

(1) 農地維持支払

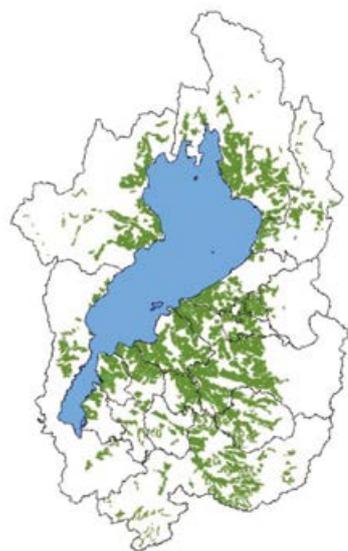
- ①地域資源の基礎的な保全活動
- ②地域資源の適切な保全管理のための推進活動

(2) 資源向上支払

- ①地域資源の質的向上を図る共同活動
 - ア) 施設の軽微な補修
 - イ) 農村環境保全活動
 - ウ) 多面的機能の増進を図る活動
- ②施設の長寿命化のための活動

(3) みどり加算

- 環境負荷低減を図る取組への支援
- ア) 長期中干
 - イ) 冬期湛水
 - エ) 夏期湛水
 - オ) 中干延期
 - ウ) 江の設計



滋賀県内の農地の約70%に当たる35,205haで取り組まれています。(R7.2未現在)

●支援対象活動の例

(1) 農地維持支払



施設の点検



水路の泥上げ



遊休農地の発生防止

(2) 資源向上支払

①地域資源の資質向上を図る共同活動



研修会の実施



生きもの調査



景観形成活動(コスモス植栽)

②施設資源の質的向上を図る共同活動

(2) 資源向上支払



老朽化した用水路の補修・更新



生物多様性に配慮した排水路の補修・更新

(3) みどり加算



長期中干



冬期湛水



江の設置

農業集落排水事業

農村地域における資源循環を図りつつ、農業集落における汚水または雨水を処理・循環利用を目的とした施設等を整備し、もって生産性の高い農業の実現、活力ある農村社会の形成および循環型社会の構築を推進します。

昭和50年代から整備してきた農業集落排水施設は平成28年度に供用率100%を達成しました。

現在は、供用開始から20年以上経過する施設が増加し、老朽化・機能低下の進行が大きな課題となっています。

このことから、施設の機能を回復するため、老朽化した施設の適正な更新時期を把握するための、機能診断調査と処理施設の改築更新を行う機能強化対策を実施しています。

農業集落排水施設の整備状況 (R6.3未現在)

		施設数	集落数
下水道区域内	統合済	69	329
	統合予定	100	
下水道区域外		55	91
全体		224	420
機能強化		65	133
機能診断		67	126



沈殿槽汚泥掻寄機の減速機更新



ブロワ機器更新



引込開閉器盤更新



前処理室排気ファン更新



エアリフト用ブロア更新



し渣脱水機更新